

防災講習会

みんなで助け合い、みんなの命を守る。

2025年は、阪神・淡路大震災から30年を迎える年であると同時に、同じく兵庫県を襲った地震災害である北但大震災から100年の節目の年でもあります。

この機会に、過去の震災の教訓を学び、防災意識の向上や適切な対応力の育成を目的とした講習会を NHK 神戸放送局と共同で開催します。個人の命を守り、企業の事業を継続させるためにも、是非ご参加下さい。

日 時： 2025年9月26日(金)

13:30~16:00

会 場： 豊岡商工会議所会議室

豊岡市大磯町 1-79(じばさん TAJIMA6F)

Tel:0796-22-4456

参加
無料

ゲスト

NHK 神戸放送局 出山 知樹 アナウンサー

神戸市出身。1992年NHK入局。和歌山局・広島局、東京、大阪局で勤務。入局 3 年目で阪神・淡路大震災、広島局で土砂災害の取材にあたる。東日本大震災の後、ラジオの災害報道の検討や見直し作業に取り組んだ。

NHK 講習会

- ① **NHK の防災報道とは**
災害時に命を守る情報をどう届けるか。NHK の報道体制と役割を解説します。
- ② **「災害時、何を伝えるか」～これまで取り組んできたこと～**
NHK 神戸放送局 出山知樹アナウンサーが、災害報道の現場での経験や取り組みについて語ります。
- ③ **「BCP(事業継続計画)を考える」**
あなたの会社が守るべきものは？会社の”備え”を一緒に考えましょう。
- ④ **NHK ニュース防災アプリ/NHK 神戸放送局の取り組み**
スマホで簡単に日々のニュース・防災情報をチェック！日々の備えに役立つアプリをご紹介。
NHK 神戸放送局の取り組みについてもご紹介します。

会員企業の事例紹介

- ① **平成 16 年台風 23 号被害から復活した会員企業の体験発表**
株式会社モリタ 代表取締役会長 谷口啓志 氏
- ② **BCP 策定企業の取り組み・事例紹介**
東海バネ工業株式会社 専務取締役 坪口幸弘 氏

NHK コンテンツ体験会

阪神・淡路大震災 AR 体験

AR(拡張現実)の技術によって、現在の JR 三宮駅周辺の地図上に阪神・淡路大震災当時の映像を見ることができます。震災当時の街の様子を映像と音で体感して下さい。



南海トラフ巨大地震 VR 体験

木造住宅&超高層ビルの2バージョンを体験できます。N スペ「南海トラフ巨大地震」の揺れのシミュレーションデータを活用した VR コンテンツを通して、実際に地震が起きた際の体験をしていただきます。



パネル展示

トイレパニック・あなたの備えは？ 災害時のトイレ問題について考える

阪神・淡路大震災では、断水によってトイレが使用できなくなり、多くの人が困窮する「トイレパニック」が起こりました。その後も、大震災のたびに繰り返されるトイレパニック。どう備えておけばいいのか、この機会に考えてみませんか。

参加申込書

豊岡商工会議所行 FAX 0796-24-3180

※9月22日(月)までにお申し込み下さい

事業所名

TEL/ FAX

所在地

参加者名

参加者名

※ご記入頂いた情報は本講習会に関する業務のみに使用致します。